

# 公共施設等に関する 市民意見交換会

自分たち・子どもたちの未来のために

平成28年6月18日  
小金井市

# 市民意見交換会の進行予定

次第		時間(※)		主な内容
開会の挨拶		13:00-13:05	5分	—
第一部	≡二講座	13:05-13:35	30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の現状と将来見通しについて</li> <li>・小金井市の取り組み状況</li> </ul>
第二部	市民意見交換会 ＜共有タイム＞	13:35-14:45	70分	市の公共施設の良い点、問題点を洗い出し、課題を踏まえて、目指すべき公共施設の姿を共有しましょう！
	市民意見交換会 ＜検討タイム＞	14:45-16:15	90分	目前に迫った公共施設の建替えや大規模修繕に際し、目指すべき公共施設の姿を踏まえた、魅力あるまちづくりや施設づくりの方向性について検討しましょう！
講評及び閉会の挨拶		16:15-16:25	10分	—
参加者アンケート		16:25-16:30	5分	—

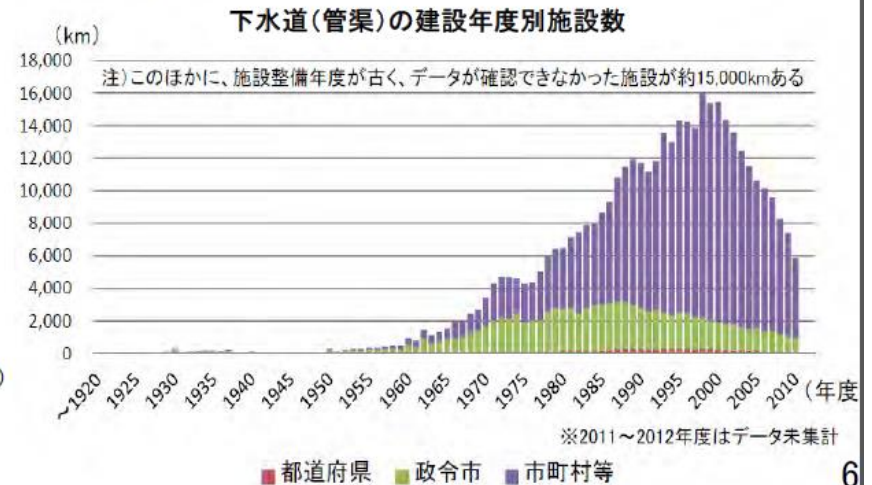
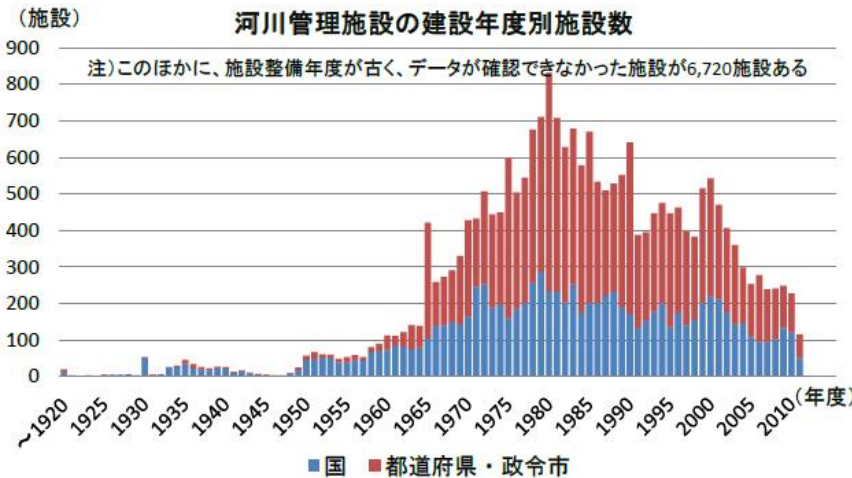
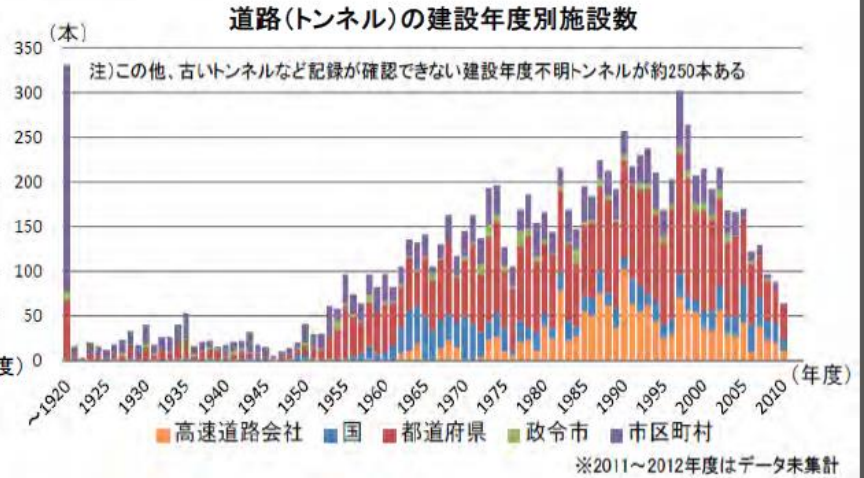
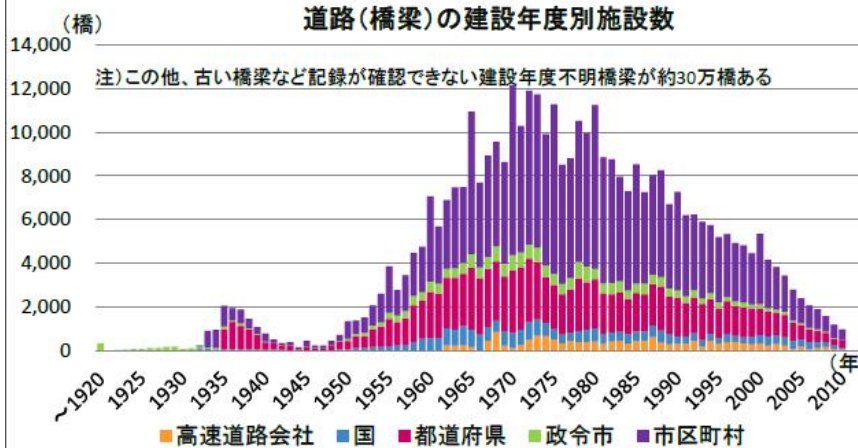
(※)途中、休憩をはさみます。

時間は目安であり、進行により前後することがあります。

**はじめに**

# 既存の社会資本の維持管理・更新について

○ 高度成長期以降に急速に蓄積してきた膨大な社会資本の老朽化が進み、増加する維持管理・更新費用に対応するかが大きな課題となっている。



出展:財務省  
財政制度等審議会財政制度分科会資料

# 公共施設等を取り巻く社会背景

【九段会館天井崩落事故】  
(平成23年3月11日発生)



写真: 国土交通省

【笹子トンネル天井板崩落事故】  
(平成24年12月2日発生)



写真: 山梨県大月市消防本部

**長期的視点に立った老朽化対策、計画的な点検診断等に基づく  
公共施設等の安全確保は、今後とも重要な課題です。**

# 公共施設等総合管理計画について

『公共施設等総合管理計画』はどんな計画でしょうか？

(平成26年4月・総務省より地方公共団体に対して策定要請)

## ①計画の目的と背景

★**老朽化対策・有効活用**の必要性（将来人口・財政を踏まえた対策等）

## ②計画において定めること

★計画期間と取り組み体制：**10年以上の長期計画**、庁内横断的な取り組み

★現状と課題の整理：施設の老朽化状況、人口動向、財政状況を踏まえた、**市の課題を整理**

★各種の基本方針：市全体及び施設類型ごと（学校・道路など）の**基本方針**

※個別の施設ごとの方向性を定める計画ではありません。

## ③（参考）計画策定後の取り組み

★庁内体制等の構築／★個別事業の推進（更新・統廃合等を含む）

# 市民意見交換会の目的

市民参画による

## 『小金井市公共施設等総合管理計画』

の策定を進めています（平成29年3月末までに策定）

そこで・・・市の公共施設等について、

### 市民意見交換会の目的

- ◆市民の皆様と課題や将来像を共有する場
  - ◆市民の皆様によって将来の公共施設等のあり方を検討していただく場
- ⇒ 公共施設等総合管理計画へ広く反映

# 市民意見交換会の目的

市民参画による策定イメージ：

市民参画の機会

平成28年4月実施

市民アンケート

平成28年6月実施

市民意見交換会

平成28年11月実施予定

パブリックコメント

平成28年11月以降実施予定

市民説明会

公共施設等総合管理計画策定検討委員会・同作業部会（庁内）

小金井市公共施設等総合管理計画

（平成29年3月末までに策定）



# 市民意見交換会の内容

**まずは、共有しましょう！（第一部・第二部「共有タイム」）**

【講座】市の現状と将来見通し、市の取組

【意見交換会】市の公共施設等に関する課題

（市の公共施設の良い点、問題点を洗い出し、課題を踏まえて、目指すべき公共施設の姿を共有しましょう！）

**次に、検討しましょう！（第二部「検討タイム」）**

【意見交換会】将来の公共施設等のあり方

（目前に迫った公共施設の建替えや大規模修繕をきっかけに、目指すべき公共施設の姿を踏まえて、魅力あるまちづくりや施設づくりの方向性について検討しましょう！）

**まずは、共有しましょう！**

# ミニ講座

市の現状と将来見通しについて

皆様は「公共施設」と聞いて何をイメージされますか？

学校

図書館

庁舎

公園

道路

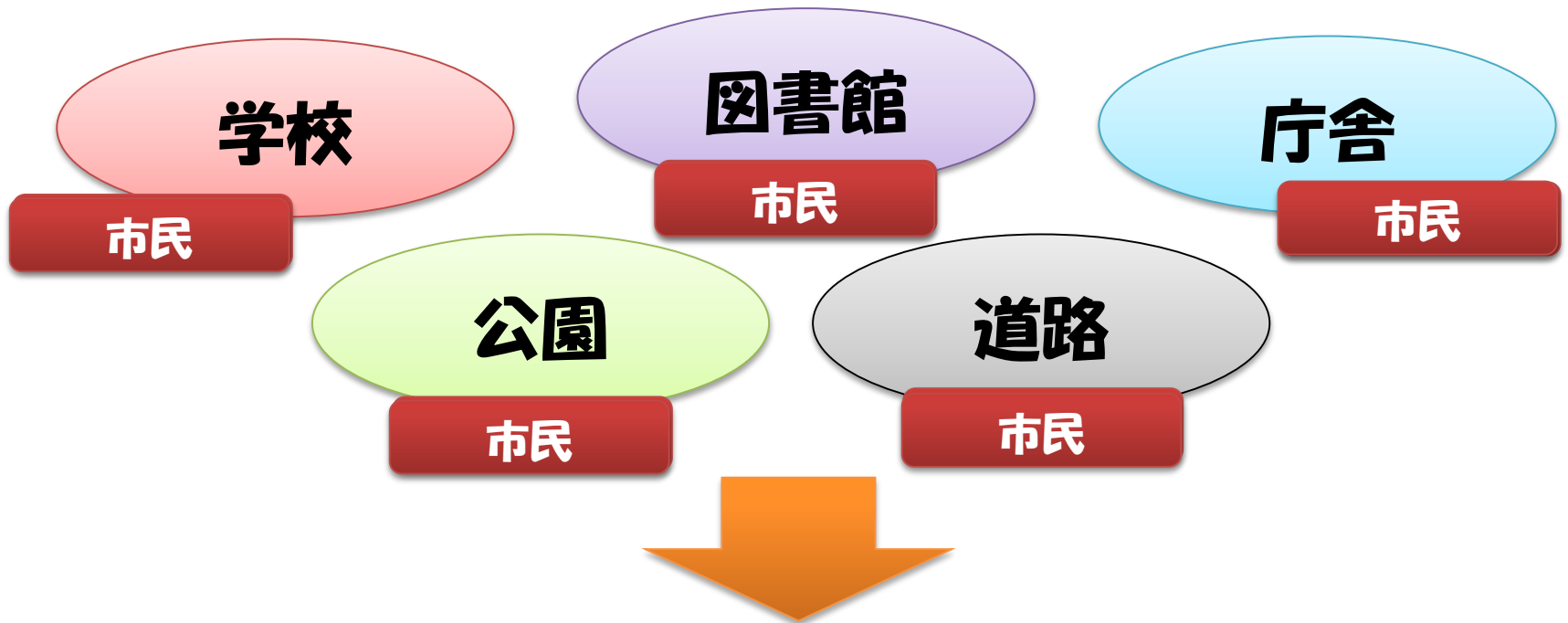


多くの人に関係する様々な公共施設がありそうですね。

# 三二講座

市の現状と将来見通しについて

『公共施設』は、いったい誰のものでしょうか？



公共施設は、市役所の物ではないのはもちろんのこと、  
すべての『市民』にとっての大切な資産です。

# ミニ講座

市の現状と将来見通しについて

小金井市民は「公共施設」をどのくらい保有しているのでしょうか？

建物の延床面積は約18万㎡（東京ドーム約3.8個分）

多摩26市の中では、総延床面積は9番目に少なく、  
市民一人あたりの延床面積は2番目に少ない状況です。  
(※) 借りている施設（約1万2千㎡分を除く約17㎡での比較）

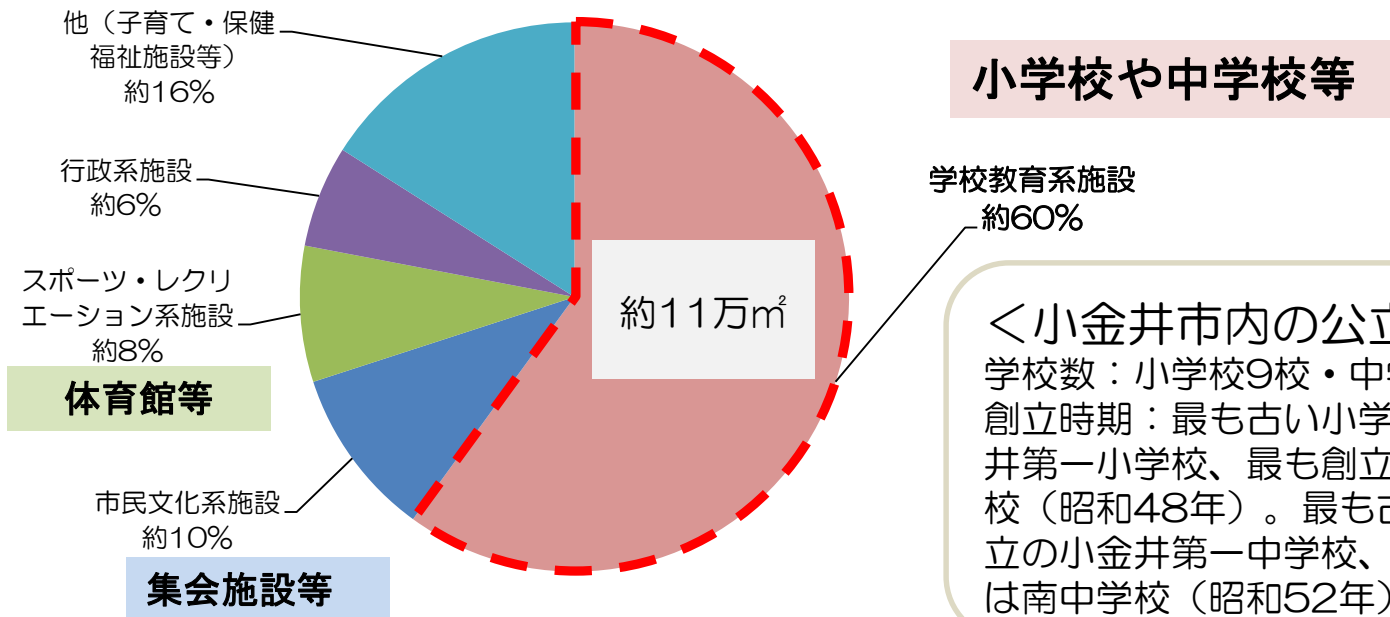
他市と比較すると「施設が多い」とは言えませんが、  
将来においても現状の総量が適切であるかどうかは検討が必要です。

# ミニ講座

## 市の現状と将来見通しについて

### 小金井市民は主にどんな『公共施設』を保有しているのでしょうか？

参考：建築系公共施設の延床面積比



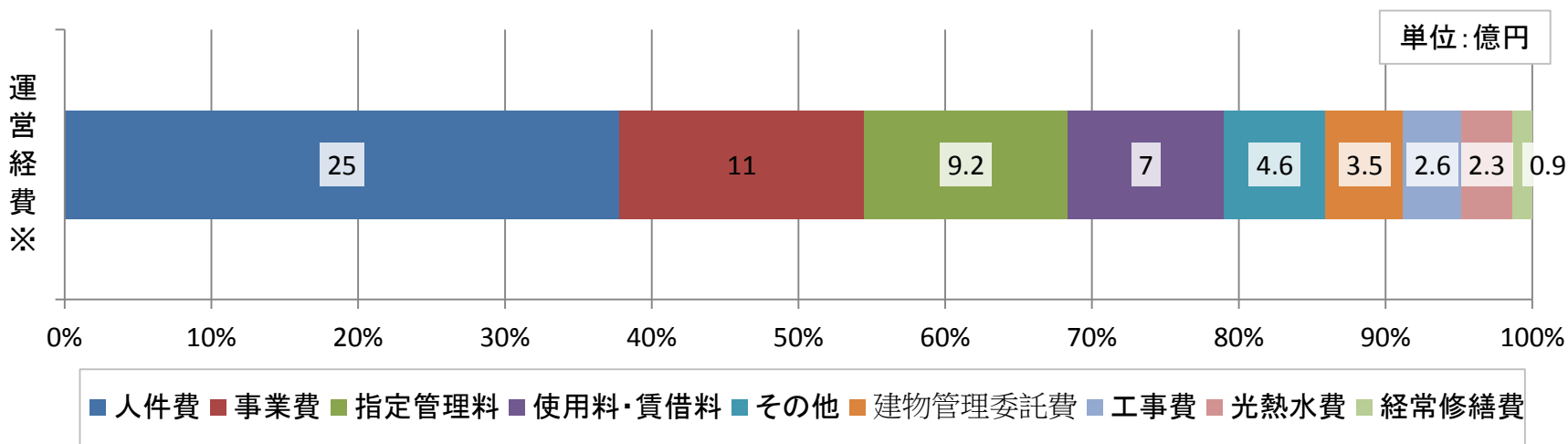
＜小金井市内の公立学校豆知識＞  
学校数：小学校9校・中学校5校（H28.4.1時点）  
創立時期：最も古い小学校は明治6年創立の小金井第一小学校、最も創立が新しい小学校は南小学校（昭和48年）。最も古い中学校は昭和22年創立の小金井第一中学校、最も創立が新しい小学校は南中学校（昭和52年）。

学校教育系施設が公共施設（建築系）の大部分を占めています。

# 三二講座

## 市の現状と将来見通しについて

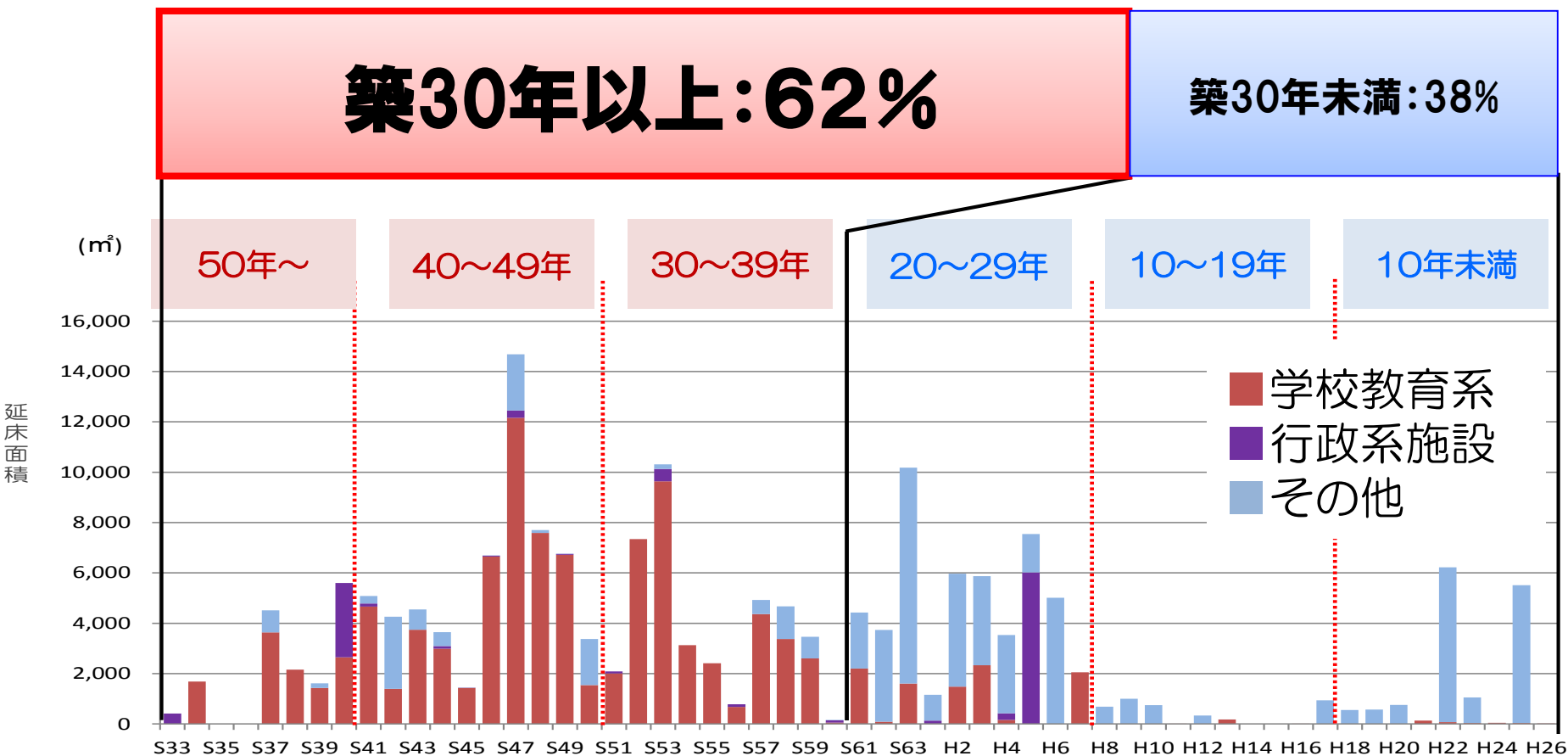
『公共施設』の運営に関しては結構なお金がかかっています。



平成26年度の運営支出総額は約50億円・  
市民一人あたり約5万円弱の支出

運営支出には、保有しているだけでかかる固定費用(賃借料等)や、運営状況に合わせて変動する費用等(光熱水費)があります。

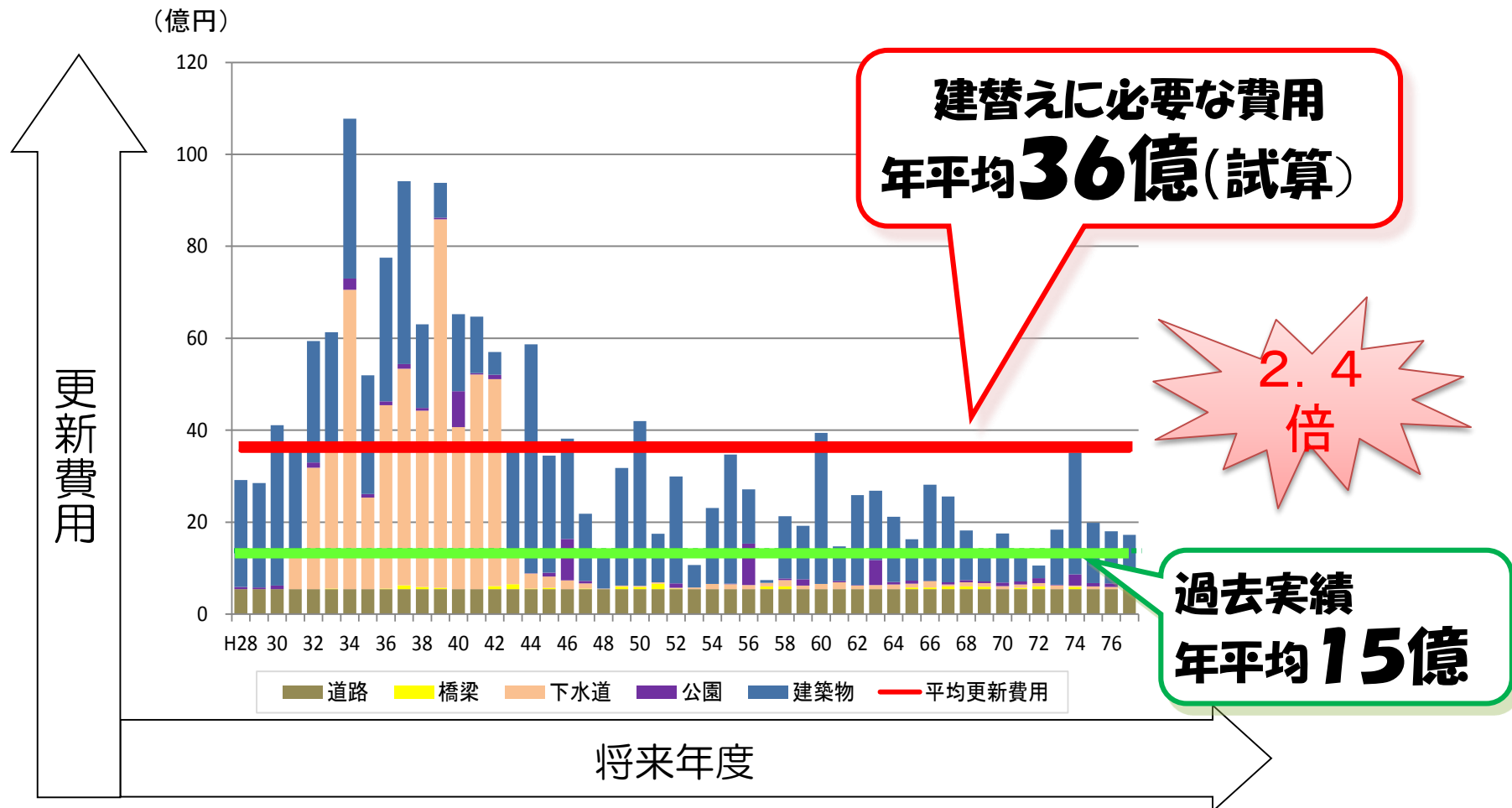
# 『公共施設』はいつごろに建設されたのでしょうか？



市の公共施設の**62%**(延床面積)が建築後**30年以上**を経過しており、老朽化が進行しています。

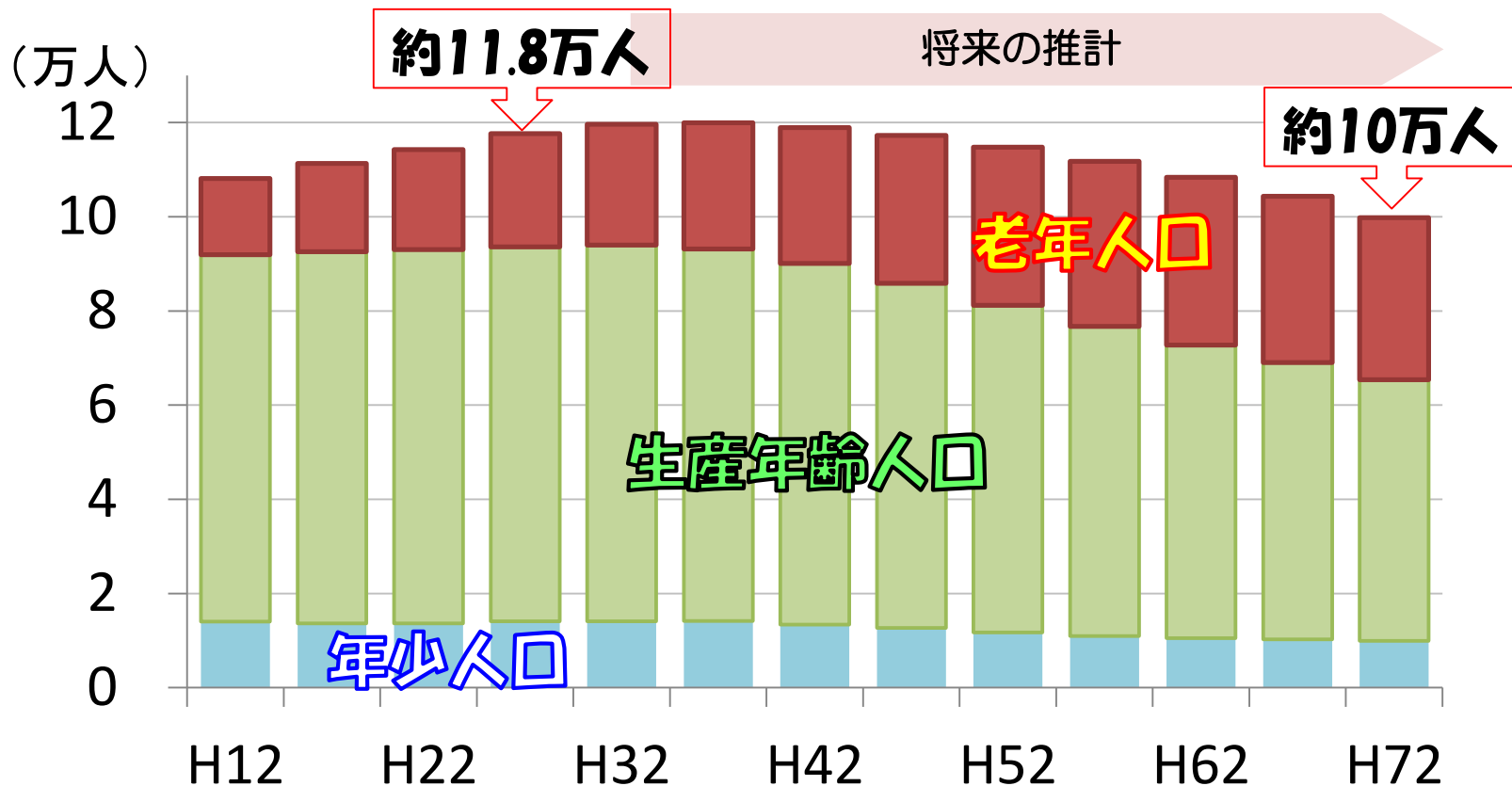


# 仮に全ての『公共施設』を建替えると、どうなるでしょうか？



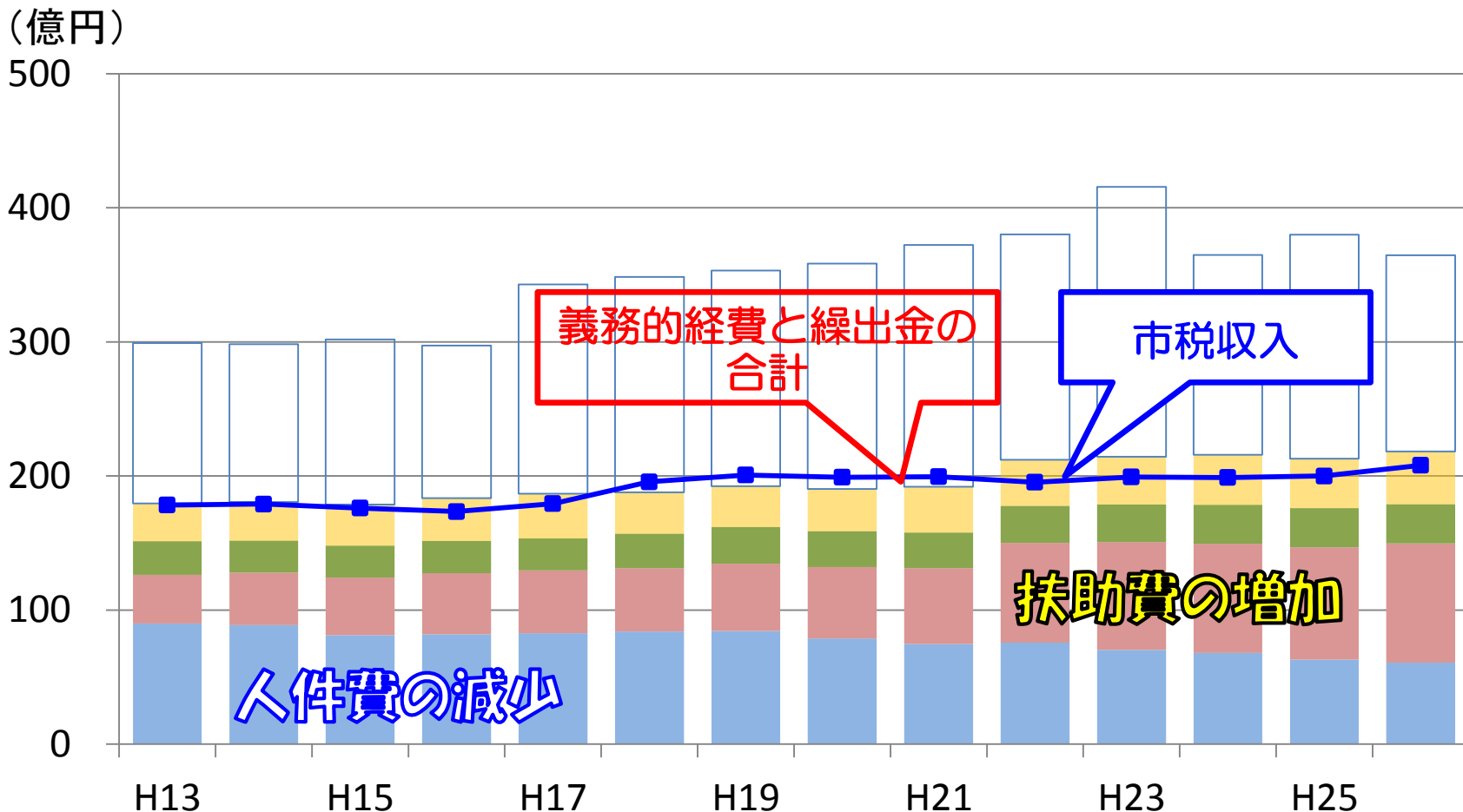
保有する全ての公共施設を更新し続けるには、過去の工事費用の実績の2.4倍が必要となる見通しです。

# さて、公共施設の利用者である小金井市民の人口は？



**20年後、40年後には現在よりも生産年齢人口(15歳～64歳)は減少し、老年人口(65歳以上)は増加する見込みです。**

# さて、公共施設の維持更新するための財源となる市の財政は？



**扶助費の増加と 人件費の減少。**  
**義務的経費と繰出金の合計が、市税収入を上回っています。**

# 三二講座

## 市の現状と将来見通しについて

データからみた小金井市の現状と将来見通しをまとめると…

✓ 公共施設は…

⇒過去に例を見ない更新費用が必要となる見込み

✓ 人口は…

⇒人口減少の時代が到来。ただし老年人口は一定期間は増え続ける見込み

✓ 財政は…

⇒人件費等の削減分を上回る勢いで社会保障費関連の支出が増加



**どんな公共施設から優先的に維持更新をすべきであるか、  
将来におけた選択が迫られていると言えます。**

# ミニ講座

## 市の取り組み状況について

### 将来を見据えた計画的な公共施設等の管理を推進するために

実態把握

【平成23年度】  
「施設白書」作成

方針策定

【平成25年度】  
「公共施設のマネジメントの構築に向けて」策定

【平成24年12月】 笹子トンネル天井板崩落事  
【平成26年4月】公共施設等総合管理計画の策定要請  
(総務省)

実施計画の立案と実践

【平成29年度以降】※既に実施中もあり  
個別施設の実施計画策定、施設整備、検証等

# 三二講座

## 今後の参考

公共施設等の管理にあたって、市の基本的な考え方。

**全体の総量を抑制していくこと。**

**民間活力の活用を検討すること。**

**公共施設を資産として有効活用すること。**

# 三二講座

## 市の取り組み状況について

『施設カルテ』を作成して公開しています。

### 施設の概要

- ①用途分類
- ②施設配置状況
- ③建物棟数、延床面積
- ④耐用年数
- ⑤LED 対応の状況他

### コスト関連情報

- ⑥運営収入、運営支出、収支
- ⑦中分類平均
- ⑧運営収入及び運営支出の折れ線グラフ

### 利用関連情報

- ⑨中分類平均

施設番号		1		施設名称	小金井市立小金井第一小学校		所在地	小金井市本町1-1-6	
■施設概要									
所管部門	部名	学校教育部		課名	庶務課				
用途分類	大分類	学校教育施設		[中/細分類]	[学校]小学校				
設置根拠	条例	小金井市公立学校設置条例		規則	小金井市立学校の管理運営に関する規則				
施設配置状況	複合施設名	直営		指定管理者名					
土地	敷地面積	13092.84 m <sup>2</sup>		所有形態	市ほか		建築率(%)	60.80	
	用途地域	第一種中高層住居専用地域、近隣商業地域		容積率(%)	200.300				
建物	棟数	18 棟		所有形態	市		地上	地下	
	延床面積	7638.69 m <sup>2</sup>		築年月	S48年3月		主構造	鉄骨鉄筋コンクリート	
	LED対応状況	その他		PCB対応状況	無		耐用年数	47年	
	LED対応状況	その他		LED対応状況	非対応		経過年数	42年	
	太陽光設備の設置状況	未設置							
■コスト関連情報 (単位:千円)									
運営収入	利用料	平成24年度	平成25年度	平成26年度	中分類平均				
	その他	0	0	0	0				
運営支出	経常修繕費	3,261	4,315	1,972					
	工事費	5,924	4,751	0					
収支	金額	81,681	89,661	79,431	82,186				
	稼働率	△81,681	△89,661	△79,431	△82,186				
■利用関連情報									
年間利用人数	平成24年度	平成25年度	平成26年度	中分類平均					
年間利用件数	620	615	621	521					
稼働率の定義									

小金井市 施設カルテ

施設カルテを作成しました

更新日: 2016年4月22日

施設カルテの見方

施設カルテ一覧表

大分類	中分類	施設カルテ
学校教育施設	学校	小金井第一小学校
		小金井第二小学校
		小金井第三小学校
		小金井第四小学校
		小金井第五小学校
		小金井第六小学校
その他教育施設	教育相談所	小金井第一中学校
		小金井第二中学校
市民文化施設	市民文化施設	市民会館
		小金井新緑施設管理会館
		新緑認定集会施設
		市民会館
		豊田北町集会所
		上之原会館
市民文化施設	市民文化施設	豊田北町中之久保集会所
		新緑町西之台集会所
		町町上水会館
		町町町三美集会所

各施設の概要・コスト情報・利用状況などが確認できます。





# 全体的な回答傾向

－施設類型ごとにかがいました－

## 設問:施設類型ごとのあるべき方向性について

- ▶ 設備等のハード面よりもサービスの向上を望む回答が多い

## 設問:総量や配置の適正化について

- ▶ 現状維持とする回答が過半数、総量縮減に関わる回答も2割から4割程度あり

## 設問:維持・管理や運営のあり方について

- ▶ 民間を活用した運営の工夫や利用者の負担増を求める回答が多い

## 設問:重点的に見直していくべき施設

- ▶ 利用者の少ない施設、近い範囲に重複してある施設を選択した回答が多い


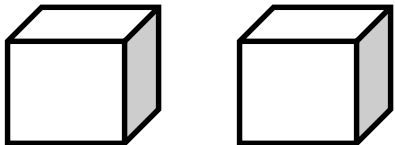
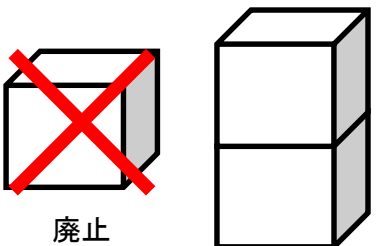

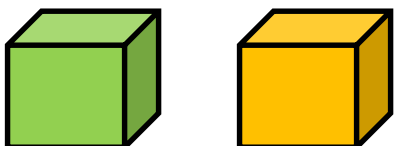
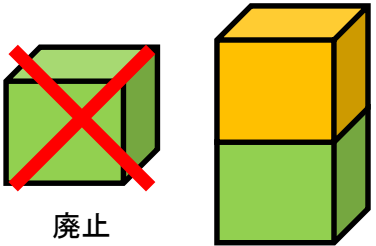

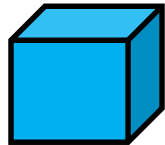
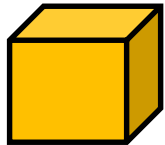
## 設問:今後とも優先的に維持すべき施設

- ▶ 小学校・中学校、保育園、学童保育所を選択した回答が多い

# 公共施設の活用先進事例 (参考)

# 公共施設等の最適配置の推進に資する事業(イメージ)

(出典：総務省「公共施設等総合管理計画と自治体の取組み」15頁をもとに編集)

	事業実施前	事業実施後	
	<p>事業実施前</p>  <p>公民館A (延床面積:200) 公民館B (延床面積:200)</p>	<p>事業実施後</p>  <p>廃止 公民館 集約化後施設 (延べ床面積:350)</p>	<p><u>同種施設の 統合、 一体整備</u></p>
	<p>事業実施前</p>  <p>保育所A (延床面積:200) 高齢者施設B (延床面積:200)</p>	<p>事業実施後</p>  <p>廃止 高齢者施設 複合施設 (延べ床面積:350)</p>	<p><u>異なる施設 の統合、 機能複合化</u></p>
	<p>事業実施前</p>  <p>学校A</p>	<p>事業実施後</p>  <p>高齢者施設</p>	<p><u>施設の改修、 他の施設に</u></p>

# 学校の余裕教室の活用事例



埼玉県 草加市  
新田平成塾 新田小学校内

平成塾は、地域の高年者のふれあいや生きがいの場、また地域の子供達との世代間交流を通して高年者にとって住みよいまちづくりを目指し、併せて共に学ぶ地域社会づくりの醸成の場として設置したものである。



## 社会教育施設

愛知県 豊明市  
豊明市歴史民俗資料室 唐竹小学校内

「豊明の歴史」室では、市内の出土品や桶狭間の戦い関連資料、近・現代のくらしの様子などを展示し、「農家のくらし」室では、昔の農家の様子を農具等で紹介している。世代を超えた語らいの場としても活用。

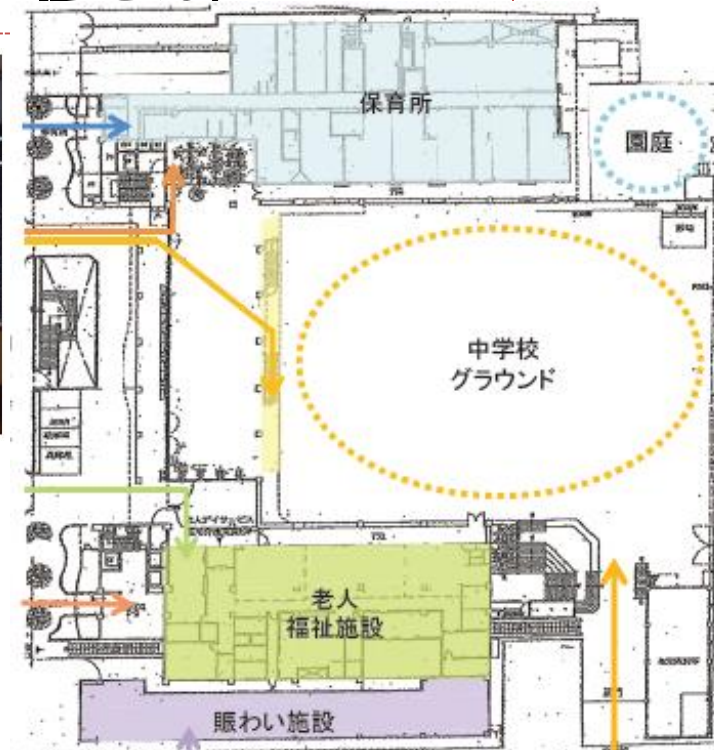


# 中学校の敷地内に福祉、交流、賑わい施設 京都市御池（おいけ）中学校

## 地域の要望に応じ・・・

- 保育所、
- 老人福祉施設(デイサービス)
- 民間賑わい施設(レストラン、カフェ、パン屋さん)

老人福祉施設から  
中学校グラウンド  
を臨む →



←通りに面した  
にぎわい施設



(文部科学省資料より)<sup>29</sup>

# 中学校に6つの機能を複合化

## 市川市ケアハウス・市川市立第七中学校等

- 中学校
- 文化ホール
- 保育所
- ケアハウス
- 老人デイサービスセンター



文化ホール



屋上は保育所、老人福祉施設利用者の交流スペース



平常時は動線を分離。  
緊急時は連絡扉を開閉。



中学校+文化ホール（外観）



図書室は老人福祉施設入居者も利用

# 民間のノウハウを活かした図書館の運営

## 佐賀県武雄市図書館



- 図書館・歴史資料館
- +
- 書店・カフェとの融合

十進分類法による陳列を改め「暮らし方」「楽しみ方」「生き方」といったライフスタイル別にした陳列

- 開館時間の延長  
(開館時間9時～21時)  
(開館日年間365日)



- カフェの併設  
コーヒーを飲みながら閲覧ができる



- 雑誌販売の導入



館内



■ 学習室

# ミニ講座

## 講座のまとめ・・・このあとは・・・

- 市民の皆さまからみた市の公共施設に関する現状や課題の洗い出し
- 市の考えている方向性などに対するご意見
- 目指すべき公共施設の姿や魅力あるまちづくり・施設づくりの方向性についてのみなさまのご意見などを伺いたいと考えています。

**将来の公共施設のあり方を一緒に考えましょう。**



# 三二講座 終

続いて・・・意見交換会〈共有タイム〉へ移ります